



藤の台だより

学校評価アンケート特別号

2026年2月13日
町田市立藤の台小学校
校長 小澤 新也



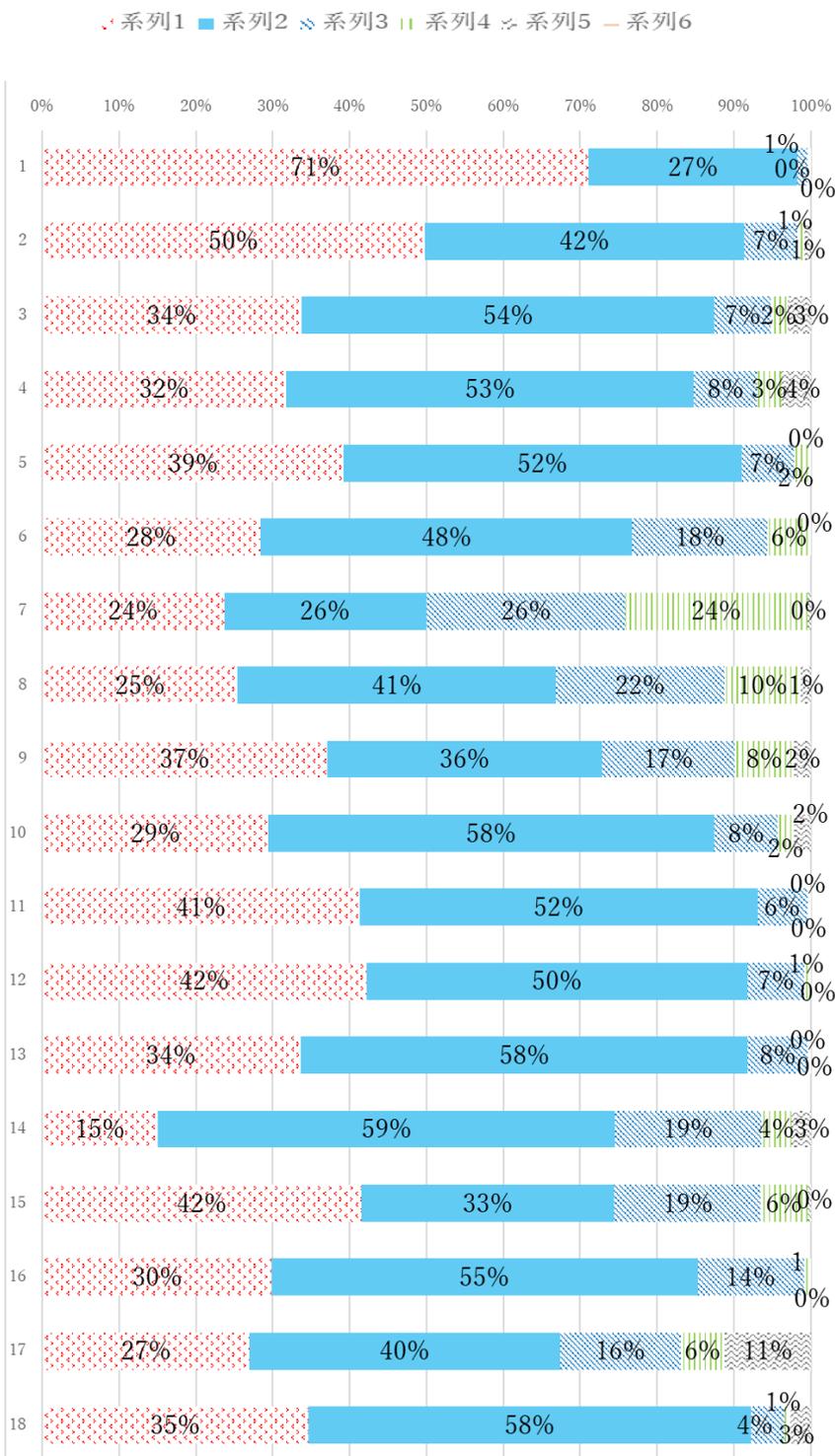
藤の台小学校 学校評価アンケートのまとめ

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年度も保護者アンケートにご協力くださりありがとうございます。学校評価の集計結果がまとまりましたのでご報告します。お寄せいただいた貴重なご意見は、教職員全員で検討し、来年度の教育活動の参考にして参ります。今後もよろしくお願いたします。

当てはまる／どちらかという当てはまる／どちらかという当てはまらない／あてはまらない／わからない

【自由記述欄の意見より】

評価項目
①学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。
②学校は、保護者や地域の方に対して教育活動に関する情報発信をしている。
③学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。
④学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者や地域と一体となって子どもたちを育てている。
⑤お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。
⑥お子様は、自らすすんで宿題や家庭学習に取り組んでいる。
⑦お子様は、自らすすんで読書をしている。
⑧お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。
⑨お子様は、ICT（学習機器）を週3回以上活用している。
⑩学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人權を大切にしている。
⑪お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。
⑫お子様は、あいさつをきちんとしている。
⑬お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。
⑭お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。
⑮お子様は、日常的に、運動やスポーツ（遊びや部活動を含む）に積極的に取り組んでいる。
⑯お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。
⑰学校は、小・中学校の教員が互いの授業を見て情報交換したり、中学生が小学生に対して部活動見学や学校説明会を実施したりするなど、〇〇小（中学校）と連携した教育活動に取り組んでいる。（6年生から中学生回答）
⑱学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。





令和7年度もご協力をいただき、工夫しながら教育活動を実施いたしました。自由記述よりふだんのお子さんの様子から、『子供のことをよく見てもらっている』『落ち着いた穏やかな雰囲気だ』『一生懸命子供たちに関わってもらっている』『感謝している』など日々の学校生活を肯定的に捉えてくださる意見をたくさんいただきました。

すべてのご意見に回答することができませんが、複数意見を中心に答えします。

○クロームブックでの宿題はキュピナがほとんどです。キュピナで宿題ではないところを自主的にすることやタイピング練習をすることなどに制限はありません。持ち帰ったタイミングで学習に使用するのは構いません。

○休み時間のボール蹴り遊びについては、校庭の広さや人数の観点から本校では不可としていますが、場所を決めてボールをける遊びができないか検討中です。

○インフルエンザや学年閉鎖について当該学年でない学年にも知らせてほしいというご意見を受けて、感染拡大防止のための情報提供として、お知らせを始めました。

○宿題については、いくつか意見をいただいております。発達段階に応じてプリントやタブレットの使用を考えるなど検討を重ねていきたいと思っております。

○教員の指導に関しましては、毅然とした指導とともに子どもの気持ちに寄り添った丁寧な指導・対応ができるよう、教職員で再度確認したところです。学校の決まりに関しましても、引き続き見直しをまいります。

皆様のご意見を真摯に受け止め、次年度の教育計画に反映してまいります。全体を通して何かあればお問い合わせください。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【評価項目について】

地域人材の活用・地域との関わりについて

肯定的意見は88%でした。ボランティアコーディネーターを中心に、地域や市等のゲストティーチャーによる出前授業や体験的な活動を年間40回ほど行いました。今後も地域人材活用を推進し、子どもたちが藤の台の町の魅力に気づき地域に思いを寄せられるような学習をいたします。ホームページなどでご確認ください。

各教科の基礎的・基本的なことからについて

肯定的意見は91%でした。週3回朝のモジュールの時間に各クラスが、漢字の学習や音読を計画的に行っています。次年度は国語の学習の他に、算数の学習も行っていく予定です。町田市で導入したキュピナにおいて、子どもそれぞれの理解に応じて、問題が出題されるような学習も進んでいます。

図書室について

今年度、新しい本を購入しました。また子供たちが本に興味をもち、手に取ってもらえるように図書室の中を改装していく予定です。

あいさつについて

肯定的意見は92%でした。藤の台小では、代表委員会が毎朝、校門に立ち登校してきた児童に元気よくあいさつをしています。徐々に登校してきた児童からもあいさつが増えてきました。

6月と11月にあいさつ月間を設け、各クラスであいさつに関する取り組みを決めて実行しました。今日の目標を決めて、達成できたらシールを貼るなど様々な取り組みが見られました。ご家庭でも互いにあいさつができるようお声がけください。

ICT機器やスマートフォンなどのマナーについて

マナーが身に付いているかについては肯定的意見が74%でした。学校運営協議会委員による情報モラル教育を中学年は年1回・高学年は4回実施しました。Chromebookの使い方や普段使っているネットのマナーについて学ぶことができました。

また、道徳の授業でも時折マナーについて触れ、扱い方についてその都度確認をし、意識を高めています。